

2013年11月11日



目次

- 2013年度(2014年3月期)第2四半期(2013年4~9月)
 決算概要
- 2. 2013年度施策の実行状況



 2013年度(2014年3月期)
 第2四半期決算概要 (2013年4~9月)



2013年度(2014年3月期) 第2四半期連結業績(前期比)

	2012年度	2013	年度
	実 績	実 績	前期比
売上高	11,645	11,956	311
営業利益	81	69	▲12
経常利益	90	77	▲13
四半期純利益	45	48	3
1株当たり 四半期純利益(円)	79.12	84.53	5.41
1株当たり配当金(円)	20.00	21.00	1.00
純資産	1,114	1,237	123

- ◆ 売上高は前年比+2.7%の増収(GMS・CVS等で取引拡大)
- ◆ 営業利益は低価格競争の影響による売上総利益率の低下等により減少



2013年度(2014年3月期) 第2四半期品種別売上高(前期比)

	(T)					
	2012年度		2013年度		前期比増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	率(%)
缶詰•調味料類	1,334	11.5	1,356	11.3	22	1.6
麺•乾物類	721	6.2	743	6.2	22	3.0
嗜好品 · 飲料類	1,372	11.8	1,389	11.6	17	1.2
菓子類	1,123	9.6	1,207	10.1	84	7.5
冷凍食品類	1,956	16.8	2,117	17.7	161	8.2
チルド食品類	2,326	20.0	2,339	19.6	13	0.6
ビール類	1,304	11.2	1,286	10.8	▲ 17	▲ 1.3
その他酒類	943	8.0	945	7.9	2	0.2
その他	566	4.9	574	4.8	7	1.3
合計	11,645	100.0	11,956	100.0	311	2.7

- ◆ 麺・乾物類は袋麺における新商品のヒット等により増加
- ◆ 菓子類はCVS等との取引拡大により増加
- ▶ 低温食品類は簡便化志向の高まり等により市販用・業務用ともに好調に推移



2013年度(2014年3月期) 第2四半期業態別売上高(前期比)

	2012年度		2013年度		前期比増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	率(%)
卸売	1,107	9.5	1,113	9.4	6	0.6
GMS	876	7.5	950	7.9	73	8.4
SM	4,445	38.2	4,506	37.7	60	1.4
cvs	3,485	29.9	3,632	30.4	147	4.2
ドラッグストア	375	3.2	435	3.6	61	16.2
ユーザー	312	2.7	285	2.4	▲27	▲8.7
その他直販	881	7.6	869	7.2	▲ 12	▲ 1.3
メーカー・他	165	1.4	166	1.4	1	0.9
合計	11,645	100.0	11,956	100.0	311	2.7

- ◆ GMSは取引先との取組みの深耕等により増加
- ◆ CVSは取引先の好調さに加え、取引拡大の影響もあり増加
- ▶ DRGは食品の売り場拡大に伴う取引拡大により増加



2013年度(2014年3月期)第2四半期 B/S(前期比)

	2012年度	2013 [±] 第2四	
	3月末	9月末	前期比
流動資産	4,811	4,517	▲294
固定資産	1,258	1,238	▲20
総資産	6,069	5,755	▲314
流動負債	4,642	4,292	▲350
固定負債	229	226	▲3
負債合計	4,871	4,518	▲353
純資産	1,198	1,237	39
1株当たり純資産(円)	2,076.77	2,144.62	67.85
自己資本比率	19.6%	21.3%	1.7P

- ◆ 流動資産及び流動負債は前年度末日が銀行休業日だったことにより減少
- ◆ 自己資本比率は1.7ポイント向上



2013年度(2014年3月期)第2四半期 特別損益明細(前期比)

(単位:億円)

	2012年度	2013年度	
	実績	実績	前期比
投資有価証券売却益	0	4	4
固定資産売却益	1	2	0
その他	0	0	0
【 特別利益 】計	1	5	4
投資有価証券評価損	3	0	▲3
減損損失	5	2	▲3
経営統合関連費用	7	0	▲ 7
その他	2	1	▲2
【 特別損失 】 計	18	3	▲15
特別損益	▲16	2	19

◆ 経営統合関連費用など特別損失が減少



2013年度(2014年3月期) 第2四半期セグメント別業績(前期比)

	売 上 高				摚	常業利益	£
	2012年度	2013年度	増減額	增減率 (%)	2012年度	2013年度	増減額
加工食品	3,821	3,914	93	2.4	28	19	▲9
低温食品	4,489	4,648	160	3.6	56	53	▲3
酒類	2,229	2,213	▲16	▲0.7	▲1	+ 0	2
菓子	1,095	1,171	76	6.9	▲4	▲ 5	1
その他・ 調整	12	10	▲2	_	3	2	1
合 計	11,645	11,956	311	2.7	81	69	▲ 12

- ◆ 加工食品、低温食品、菓子事業は増収を達成するも、低価格競争の影響等により減益
- ◆ 酒類事業はコスト削減により増益を達成

2013年度(2014年3月期) 第2四半期連結業績(予想比)

	2013年度					
	業績予想	実績	予想比			
売上高	12,000	11,956	▲44			
営業利益	79	69	▲10			
経常利益	86	77	▲9			
四半期純利益	48	48	0			
1株当たり 四半期純利益(円)	84.00	84.53	0.53			
1株当たり配当金(円)	21.00	21.00	0.00			

- ◆ 低価格競争の影響等による売上総利益率が低下
- ◆ 四半期純利益は減損損失等の減少により計画達成



2013年度(2014年3月期)第2四半期 設備投資等の状況

(単位:億円)

	第2四半期実績		【ご参考】 年間計画	
	投資額	グログログライ		償却額・ 支払リース料
設備投資(リース含む)	18	30	44	66
システム開発等	4	6	12	14
合 計	22	36	56	80

◆ 今期は更新投資が中心



【ご参考】 2013年度(2014年3月期)通期連結業績予想

(単位:億円)

	2013年度 上期実績		2013年度 通期業績予	
	実績	売上比 (%)	計画	売上比 (%)
売上高	11,956	_	24,000	_
営業利益	69	0.58	187	0.78
経常利益	77	0.64	200	0.83
当期純利益	48	0.40	115	0.48
1株当たり 当期純利益(円)	84.53	_	201.26	_
1株当たり配当金(円)	21.00	_	42.00	-

◆ 期初計画に変更なし





2.2013年度施策の実行状況



2013年度 = 「攻め」に注力する年

- ①三菱商事グループ連携による商品供給体制の強化
 - ▶ 輸入から店舗までの一気通貫の供給体制の確立
 - ▶ 生活者を起点とした原料調達、商品開発
- ②チルド物流網の拡充
 - ▶ チルド物流ネットワークの再整備、機能強化

PMIの更なる推進に向けた基盤整備

全社BPR展開

新基幹システム 構築

連結経営体制整備



中経2015達成に向けた戦略の実行

対メーカー機能強化

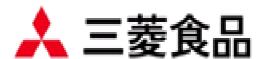
ロジスティクス 戦略

生鮮領域での 事業展開



株式会社マルイチ産商との包括業務提携について





- > 水産品の調達力
- ▶ 販売力

- ▶ 全国規模の販売・物流網
- > マーケティングカ



水産品流通におけるサプライチェーンの構築

